

発行所

滋賀県長浜市宮部町 2410  
滋賀県立虎姫高等学校内

姉水会

〒529-0112  
TEL 虎姫 0749-73-3055(代)

印刷 株式会社サラト

姉水会員の皆さま、益々ご健勝にてご活躍のこと、お慶び申し上げます。

さて、姉水会の会員等で母校を訪れる折、ちょっと変わった風景を目に致します。虎姫高校正面玄関を入って左に職員室があります。

その職員室前の廊下に一〇数脚の机が端に並んでいます。

先生にお聞きすると、生徒が放課後廊下で自習するために並べられているとのことです。自習するに当たってわからない時すぐに職員室に尋ねにいけるという利点があります。

しかし、廊下ですからざわざわしても仕方がないはず。それでも続けて自習しているのは生徒が集中しているからであり、同時に廊下を通り生徒も自習している生徒を気遣っているからだと思います。そのような風景がごく自然に見られるのが今の虎姫高校なのです。先生の発想か、生徒の発想かは定かでありませんがそんな風景をみていて、なんとなく落ち着いた雰囲気を感じ、ほほえましく思います。同時に頼もしく思いました。我々の時代は夏休み勉強合宿がありました。現在は形をかえて生徒が自主的に学ぶ姿の現れだと思います。些細な事かも知れませんがこのようなことの積み重ねにより、虎高の伝統が受け継がれていくのだ

姉水会員の皆さま、益々ご健勝にてご活躍のこと、お慶び申し上げます。

さて、姉水会の会員等で母校を訪れる折、ちょっと変わった風景を目に致します。虎姫高校正面玄関を入って左に職員室があります。

その職員室前の廊下に一〇数脚の机が端に並んでいます。

先生にお聞きすると、生徒が放課後廊下で自習するために並べられているとのことです。自習するに当たってわからない時すぐに職員室に尋ねにいけるという利点があります。

しかし、廊下ですからざわざわしても仕方がないはず。それでも続けて自習しているのは生徒が集中しているからであり、同時に廊下を通り生徒も自習している生徒を気遣っているからだと思います。そのような風景がごく自然に見られるのが今の虎姫高校なのです。先生の発想か、生徒の発想かは定かでありませんがそんな風景をみていて、なんとなく落ち着いた雰囲気を感じ、ほほえましく思います。同時に頼もしく思いました。我々の時代は夏休み勉強合宿がありました。現在は形をかえて生徒が自主的に学ぶ姿の現れだと思います。些細な事かも知れませんがこのようなことの積み重ねにより、虎高の伝統が受け継がれていくのだ

姉水会員の皆さま、益々ご健勝にてご活躍のこと、お慶び申し上げます。

さて、姉水会の会員等で母校を訪れる折、ちょっと変わった風景を目に致します。虎姫高校正面玄関を入って左に職員室があります。

その職員室前の廊下に一〇数脚の机が端に並んでいます。

先生にお聞きすると、生徒が放課後廊下で自習するために並べられているとのことです。自習するに当たってわからない時すぐに職員室に尋ねにいけるという利点があります。

しかし、廊下ですからざわざわしても仕方がないはず。それでも続けて自習しているのは生徒が集中しているからであり、同時に廊下を通り生徒も自習している生徒を気遣っているからだと思います。そのような風景がごく自然に見られるのが今の虎姫高校なのです。先生の発想か、生徒の発想かは定かでありませんがそんな風景をみていて、なんとなく落ち着いた雰囲気を感じ、ほほえましく思います。同時に頼もしく思いました。我々の時代は夏休み勉強合宿がありました。現在は形をかえて生徒が自主的に学ぶ姿の現れだと思います。些細な事かも知れませんがこのようなことの積み重ねにより、虎高の伝統が受け継がれていくのだ



姉水会会長 木下善正

## 平成25年度「姉水会」総会のご案内

期日	平成25年8月3日(土)
日程	午後1:00~1:30 理事会
	1:30~2:30 総会
	3:00~4:00 講演会
	4:30~ 懇親会
場所	母校大會議室(第3棟2階)
講演会	講師 京都工芸繊維大学教授 三木 定雄 氏(高20回)
	演題 「教育における個のインタレストと全体のインタレスト—2つのインタレストの乖離が創み出す“学力低下”—」
懇親会	魚作楼 (TEL 0749-73-3031)
	会費 5,000円

※ご参加いただける方は、7月下旬までに姉水会事務局へご連絡下さい。  
総会あるいは講演会のみの参加でも結構です。

姉水会事務局 TEL 0749-73-3055  
FAX 0749-73-2967

なあと感じました。

会員の皆さま、母校をぜひ訪れて頂ければ、建物は新しくなつたけれど、生徒諸君の伝統を受け継いでいる姿をきっと目にすることができるでしょう。

現在の母校のひとこまをお知らせしながら、会員の皆さまの尚一層のご支援、ご指導をお願いし、合わせてご活躍をお祈りいたします。



# ご挨拶

校長 武友建史



姉水会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。皆様には平素より母校のために多大なるご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、私はこの四月の人事異動により、母校である虎姫高校に校長として赴任いたしました。スーパーイングハイスクール指定など、多くの業績を残された西嶋前校長先生の後任として、精一杯頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私が高校に入学した昭和四十五年（一九七〇年）、創立五十周年式典が秋に行われ、トルコ史の大家である護雅夫先生のご講演があつたのを記憶しておりますが、大阪万国博覧会開催の年であり、人類の進歩と調和に満ちた未来への希望を虎高一年生として感じていた時代でした。一日七時間授業でしたが、授業中に感じた歴史のおもしろさや「美しい」数式のおどろき。教科書を鵜呑みにして自分で考えていないことを叱られた体験。また友達が紹介してくれた書物や学び方。社会や生き方にについての熱く青臭い仲間との語らい。まさに虎高という「場」の持つ力と言うべきものがあり、虎高に来たからこそ様々なものごとを経験し、その後の自己の学びや生き方の基礎が鍛えられたのだと思っています。

湖北の高校に教員として勤務した経験のない私にとって、卒業から四十年後に母校に戻つて来て感じることは、今もそうしたもののが存在することの頗もしさです。大正九年の

創立以来、脈々と継承されてきた「質実剛健」の校訓や巖谷小波作詞の校歌にある「独立自尊」「方円自在」の精神は、今も本校の教育活動の中に生きています。

「文武両道」を追求する気概は、例えは部活動への九十%を超える加入率となつて示され、圍碁将棋部の全国大会出場、陸上部、水泳部、卓球部、ソフトテニス部、演劇部、美術部の近畿大会出場などの実績も生まれています。また、文化祭、体育祭、自然体験学習などの熱心な取り組みも生徒のたくましい成長を促しています。

学習面では「自学自習」の姿勢を大切にし、基礎基本となる知識や技量のさらなる習得にとどまるのことなく、それらを活用して新たな知識を追求する態度や学力を身につけるよう指導を進めています。特に昨年度からスーパーイングハイスクール（SSH）の指定を受ける中で、従来から生徒に求めてきたものを「3つの力、2つの態度」として整理しました。すなわち「探究力、表現力、協働力」と「主体的な態度、科学的な態度」です。すでに実施してきた「高大連携事業」をSSH事業の中では再構成するとともに、学校の内外に学びのフィールドを設定しながら、すべての教育活動を通じてそれらを育成したいと考えています。今年度からは「県立高等学校学力向上・評価研究指定」を受け、生徒につけたい力の評価指標や方法についても検討していく予定です。

ところで、県教育委員会は昨年十月に県立高校再編計画を発表しましたが、長浜市内に統合新校を設置し、その実績を見定めた上で設置後五年を以て中高一貫教育校を設置するしました。本校が指定を受けて研究を積み上げてきた中高一貫教育ですが、県の方針が凍結・中止から近隣他校への導入へと変遷して、このような結果となりました。今後は制度に関する県の方針変更是ないことを前提に、これから虎高を考えいく必要があると考えています。

学校教育を取り巻く状況は変化し、また課題も多様になっていますが、その中で学校教育が「目的」とするものと、制度や道員など「手段や目標」とするものをしつかり見分けて教育活動を推進することが大切であると思います。九十周年記念事業でいただいた「電子黒板」は本校の教育活動において有効なツールとして大いに活用させていただいておりますが、先生方には上手く授業で活用するという目標と、その授業により生徒が学習意欲や学力を向上させるという目的を混同されないよう伝え、そのような意識を持つて授業改善に努めてもらっています。

今春卒業した六十回生も自らの目標に向かって努力を重ね、大学入試において、例年と変わらぬ好成績を上げてくれました。また六十六回生の卒業により、卒業生の数は二万を超える予定です。これからも本校が湖北に冠たる進学校としての校風や「場」の力を失うことなく、「自主自律」の実践力を身につけた生徒を育成し、国内外において活躍をされている会員の皆様に続いていけるよう、教職員一丸となつて努力する所存です。

皆様には今後とも母校に対しまして、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 平成25年度 姉水会役員（敬称略）



長浜姉水会から写真が届きました。

役職	会長	副会長	顧問
（東京姉水会事務局長）	木下善正	高	（東京姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	笠原那智子	高	（長浜姉水会会長）
（県庁姉水会会長）	関谷昌宏	高	（大阪姉水会会長）
（校長）	前川正隆	高	（大阪姉水会会長）
監事	伊藤一郎	高	（長浜姉水会会長）
理事	山中正隆	高	（東京姉水会事務局長）
	瀬邊高	高	（長浜姉水会会長）
	西田吉昭	高	（長浜姉水会会長）
	米田喜幸	高	（長浜姉水会会長）
	瀬邊勧	高	（長浜姉水会会長）
	西田高	高	（長浜姉水会会長）
	高13	高	（長浜姉水会会長）
	高11	高	（長浜姉水会会長）
	高2	高	（長浜姉水会会長）
	高25	高	（長浜姉水会会長）
	20	高	（長浜姉水会会長）
	7	高	（長浜姉水会会長）
	3	高	（長浜姉水会会長）
	28	高	（長浜姉水会会長）
	20	高	（長浜姉水会会長）
	15	高	（長浜姉水会会長）
	14	高	（長浜姉水会会長）
	14	高	（長浜姉水会会長）
	13	高	（長浜姉水会会長）
	11	高	（長浜姉水会会長）
	10	高	（長浜姉水会会長）
	9	高	（長浜姉水会会長）
	8	高	（長浜姉水会会長）
	7	高	（長浜姉水会会長）
	6	高	（長浜姉水会会長）
	5	高	（長浜姉水会会長）
	4	高	（長浜姉水会会長）
	3	高	（長浜姉水会会長）
	2	高	（長浜姉水会会長）
	1	高	（長浜姉水会会長）
	0	高	（長浜姉水会会長）
氏名	木下善正	高	（長浜姉水会会長）
役職	笠原那智子	高	（長浜姉水会会長）
会長	関谷昌宏	高	（長浜姉水会会長）
副会長	前川正隆	高	（長浜姉水会会長）
顧問	伊藤一郎	高	（長浜姉水会会長）
（東京姉水会事務局長）	西田吉昭	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	米田喜幸	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	瀬邊勧	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田高	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	高13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	25	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	20	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	7	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	3	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	28	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	20	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	15	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	14	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	10	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	9	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	8	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	7	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	6	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	5	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	4	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	3	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	1	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	0	高	（長浜姉水会会長）
役職	木下善正	高	（長浜姉水会会長）
会長	笠原那智子	高	（長浜姉水会会長）
副会長	関谷昌宏	高	（長浜姉水会会長）
顧問	前川正隆	高	（長浜姉水会会長）
（東京姉水会事務局長）	伊藤一郎	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田吉昭	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	瀬邊勧	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田高	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	高13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	25	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	20	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	15	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	14	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	10	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	9	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	8	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	7	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	6	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	5	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	4	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	3	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	1	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	0	高	（長浜姉水会会長）
役職	木下善正	高	（長浜姉水会会長）
会長	笠原那智子	高	（長浜姉水会会長）
副会長	関谷昌宏	高	（長浜姉水会会長）
顧問	前川正隆	高	（長浜姉水会会長）
（東京姉水会事務局長）	伊藤一郎	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田吉昭	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	瀬邊勧	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田高	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	高13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	25	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	20	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	15	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	14	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	10	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	9	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	8	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	7	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	6	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	5	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	4	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	3	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	1	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	0	高	（長浜姉水会会長）
役職	木下善正	高	（長浜姉水会会長）
会長	笠原那智子	高	（長浜姉水会会長）
副会長	関谷昌宏	高	（長浜姉水会会長）
顧問	前川正隆	高	（長浜姉水会会長）
（東京姉水会事務局長）	伊藤一郎	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田吉昭	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	瀬邊勧	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田高	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	高13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	25	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	20	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	15	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	14	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	10	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	9	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	8	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	7	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	6	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	5	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	4	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	3	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	1	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	0	高	（長浜姉水会会長）
役職	木下善正	高	（長浜姉水会会長）
会長	笠原那智子	高	（長浜姉水会会長）
副会長	関谷昌宏	高	（長浜姉水会会長）
顧問	前川正隆	高	（長浜姉水会会長）
（東京姉水会事務局長）	伊藤一郎	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田吉昭	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	瀬邊勧	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田高	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	高13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	25	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	20	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	15	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	14	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	10	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	9	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	8	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	7	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	6	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	5	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	4	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	3	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	1	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	0	高	（長浜姉水会会長）
役職	木下善正	高	（長浜姉水会会長）
会長	笠原那智子	高	（長浜姉水会会長）
副会長	関谷昌宏	高	（長浜姉水会会長）
顧問	前川正隆	高	（長浜姉水会会長）
（東京姉水会事務局長）	伊藤一郎	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田吉昭	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	瀬邊勧	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	西田高	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	高13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	2	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	25	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	20	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	15	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	14	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	13	高	（長浜姉水会会長）
（長浜姉水会会長）	11	高	（長浜姉水会会長）
（長			

## 虎高第三回卒同窓会

### 三十三回目で閉じる

平成二十四年十月五日、幸い天候に恵まれ、長浜ロイヤルホテルで三十三回目「最終」の同窓会を開催した。母校を卒立つて六十二年目、全員が翁寿若しくは八十の大台に乗つた年齢である。この僅か一年の間で四名が亡くなり、物故者は三十八名に達した。

卒業時の在籍百四十名中、連絡の取れるもの九十名、このうち四十一名という予想以上の参加者で最終同窓会を迎えることができたことは、この上なくうれしいことであった。

私たち戦後の激動の時代に思春期を過ごしたが、それなりに思い出もいっぱいある。中でも学制改革で男女共学になつた時、突然隣の席に異性がいることで気持ちの高まりや恥ずかしさで、当初はぎごちない態度で學習した頃も懐かしく思い出される。

小学校時代には戦争が激しくなり修学旅行は廃止になつたが、虎高一年のとき、生れて初めての一泊旅行がなつたが、虎高一年のとき、奈良方面へのささやかな旅行で、京都の「いろは旅館」に宿泊した。また、学園祭も開催された。高校生活を謳歌する楽しさを味わつた。まだ食料や物資に乏しく、極めて貧しく質素な生活状況であつたが、サマータイム制や学校週五日制が実施され、一面で時代を先取りした高校生時代であつた。剣道と柔道が



滋賀県立虎姫高等学校 第3回卒業生同窓会 平成24年10月5日 於:長浜ロイヤルホテル

占領軍により禁止され、無用の旧中学の武道場は改築されて家庭科教室が出現した。その家庭科教室で、男子の希望者を募つて洋食マナ教室が開かれた。未だ旧制蛮風の匂う男子も、女子の給仕で、フォーク・ナイフの洋食を楽しんだものだ。九十分授業が実施され、アッセンブリー（生徒集会）とホームルーム、今まで考査と呼ばれていたのがアティーブメントテスト（学力テスト）と呼ばれるなど、初めて聞く呼び名が使われ、新制度の息吹きに満ちていた。

想い出話しに浸り、尽きない別れを惜しんだひとときも、やがて終了時刻が迫り、しみくくりに校歌齊唱・琵琶湖周航歌齊唱、最後に腕を組んで螢の光を齊唱した。さらに全員

が一階のティーラウンジで喫茶を楽しみながら帰宅までの時間を談笑して過ごした。  
私たち戦後の人生には、自助努力の成長の著しいその後の人生には、自助努力のほかに、大勢の人々のお陰で、今日があることに感謝しつつ、また素晴らしい同級生たちであつたことを誇りに思い浸りながら解散した。  
今後は、最寄りの者が集まり旧交を温め合い、互いに遠方の友の消息を確かめ合うことが望まれる。

（寺村洋喜）

## 最高の思い出は九州修学旅行 虎高第十九回卒三年一組 卒業四十五周年記念同級会

卒業してはや四十五年になる。還暦も既に通過、年金生活が始まつた。卒業後は時として同級会を開催してきたが、三十年目（四十八歳）の節目の会からは「一泊二日」という声が大きくなり、初めて芦原温泉の露天風呂内で酒を交わし、ゆつたりと楽しむことが出来た。その時多くの参加者から「是非五年ごとに定期的に開催して欲しい」と強い要望が出てきた。と言うのも卒業して間もなく十八歳の若さでクラスメイトが亡くなり、三十年目の同級会では既に三人が物故者となつていただだ。▼次の三十五周年の同級会は小学校時代の修学旅行先だった伊勢・鳥羽へ（物故者四人に）。▼四十周年では中学校時代の修学旅行だつた東京と箱根へ（物故者五人に）。思い出の皇居や東京タワーにも行つてきた。特に残雪の富士山をバックの記念写真は生涯忘れられない。▼その後還暦では岩清水八幡宮へ参詣し、なんばグランド花月で吉本新喜劇を観劇、道頓堀ではてつちり料理で懇親を

深めた。更に「平城京遷都一、三〇〇年祭」、「ミスティリー旅行・長野諏訪」、「ゆつくり京都散策」、「たっぷり片山津温泉」等々を実施してきたが、その間にも物故者が増え恩師も含めて現在では九人になつてしまつた。▼そして今回の四十五周年では念願の高校の修学旅行だつた九州へ行くことが出来た。「達者なうちに歩けるうちに」これが今回のスローガン。親の介護や体調不良等の方もあり十六名の参加であつたが、往復九州新幹線を利用しての二泊三日（平成二十四年六月十日～十二日）の旅は正に十八歳にタイムスリップしたような青春旅行だつた。熊本城、阿蘇の外輪等はいつ行つても素晴らしい。高校時代にはコースになかった「高千穂峡」と「日本一の大吊り橋・九重夢大吊橋」も行つてきた。担任ではなかつた中村正勝先生、野瀬直子先生もお忙しい中にも拘わらずご参加いただき心から感謝している。三年一組は私達の「誇り」であり『宝物』でもある。この貴重な財産をいつまでも大切に守り続けたい。「感動・感激・感謝」を胸に、卒業四十五周年記念同級会の修学旅行は、思い出いっぱいに無事終了した。

（清水次雄記）



熊本城にて

# バイオビジネスと バイオ教育の最前線

長浜バイオ大学学長  
三輪正直



## 平成24年度総会記念講演

○長浜ハイスクールにおけるバイオ教育  
長浜バイオ大学は2003年に開校しました  
が、開校2年で「長浜バイオ大学」という名前  
が、開校2年で「長浜バイオ大学」という名前

人間性と科学的合理性を兼ね備えた、行動する思考人の育成を教育理念としています。教育基本法と学校教育法に基づいた新しい時代によるわしい豊かな人間性と幅広い教養の涵養、そして科学的合理性に富む最先端のバイオサイエンスの専門技術の教育を行う。さらに、時代を拓く視野と創造性、高い専門知識と技術力を身につけた人材の養成とともに、地域の発展、産業の振興、国際交流、学術文化の発展に貢献することを目的とする。これが私たちのキーワードであります。本学の目指すところは、教育と研究と社会貢献、この3つの輪から成り立つ、基本は人材育成にあるということです。今年の3月の卒業生は、約3分の2ぐらいが就職で、4分の1ぐらいが大学院に進学です。本学は、学内の大学院に進学できるのは30名となっていますので、他の学生は、大阪大学・金沢大学・京都大学・東京大学などに行っています。

特徴的なことをいいますと、私たちの大学ではバイオサイエンスの専門技術・知識を学んでいます、手が動かないといけない、知つているだけではダメで実際に実現できないとダメということです、実習を重視しています。時間的にも1年次は月曜日と水曜日の午後全部、2・3年次は木曜日と金曜日の午後全部を使って実習

○みんな違っている、これがすごく重要

私は、入学式とかいろいろなところで「皆さんは世界に2人といな非常にユニークな存在なんだと、これをバイオサイエンスの言葉で証明しよう」とこういうことを申しております。つまり、卵と精子が受精して受精卵から我々ができるのですが、その卵子の中に染色体が23本、精子の中にも23本あるわけです。受精すると46本になるわけです。さらに、この受精卵が約46回くらい分裂します。そうすると大人になる、そういう計算になります。1つ1つの

して注目されていますか「医学的な知識を身に  
つけるような授業も必要である」ということで、  
滋賀医科大学の小笠原先生という病理の方に「医  
学生物学」という授業をやつていただいていま  
す。それから、「生命原理」という講義を私がやつ  
ていていまして、これは2年次の後期にバイオサイ  
エンスを学んだ学生の社会的責任などのようない  
ところにあるのかということを、たくさんの小さ  
さなグループに分けて討論する、そういう授業  
をやっています。また、この時代ですから英語  
は非常に重要です。今年から、お茶の水大学の  
数学科を出た先生で、アメリカで動物学で博士  
をとった異色の方に来ていただきて「科学英語」  
という講義を開設しています。

をしていきたい。その1つは「現地科学実習」というのがあって、大学の近くにある雑草を各自好きなのを探ってきて、図書館の図鑑を使って大体どこにあたるものだろうかということを調べます。そのあとDNAを抽出して、配列を読みまして、それをデータベースと比較することによって、どういう種類の植物かを同定してもらう、そこまでやります。また、医療・福祉などの医療分野もバイオビジネスの1つの分野と

細胞の中の核に染色体があるわけですが、その中に46本の染色体があるのです。これは1番から22番までの染色体とx、yの染色体、全部で46本あります。皆さん一人一人が46本の染色体を持っているのですが、よく見てみると1番の染色体で2本あるわけですけれども、1本はお父さんから来てるわけです。お父さんは2本持っています。そのうちの1本がここへ来てるわけですね。お父さんの持っている2本の染色体のうち

◎バイオビジネスの現状

があります。それを生懸命電卓でやがて見る  
と8、388、608通りになります。これは  
父の方から来た組み合わせです。さらにお母  
さんの方からも来ますから、これも8、  
388、608通りあります。ですから、この  
2つをかけると何と70兆通りになります。この  
70兆通りの中から皆さん一人一人が選ばれてき  
たということになります。70兆ですよ。私もこ  
の数字にびっくりして、なんか間違っているも  
のじゃないかと思つてうちの先生にも聞いてみる  
と、間違つてはいないということです。今世界の  
の人口は、70億を突破しています。1分間に  
137名の人がどんどん生まれているということ  
になります。70兆というと70億の一万倍とい  
うことで、世界中いろいろ調べても、絶対同じ  
人はいないということになるわけです、結論は  
ね。ただ、一卵性双生児ってのがあります  
が、それは全く同じというように一応言われて  
います。例外ですね。ところが、同じ一卵性双生児  
でも顔付きが違う人がいるということが最近  
わってきて、やっぱりどこか違う、それは遺伝  
子の構造だけではなくて、さらに環境要因によ  
つて変わる遺伝子変化、エピジェネティックス、  
それによつて変わるんです。同じ一卵性双生児  
でも変わつくるんですね。ということで、と  
かく70兆個の組み合わせですから、絶対どう

細胞の中の核に染色体があるわけですが、それに46本の染色体があるのです。これは1番から22番までの染色体とx、yの染色体、全部で46本あります。皆さん一人一人が46本の染色体を持つているんですが、よく見てみると1番の染色体で2本あるわけですけれども、1本はお父さんから来てるわけです。お父さんは2本持っています。そのうちの1本がここへ来てるわけです。お父さんの持っている2本の染色体のうち1本はおじいさんから来ていることは間違いないことです。もう1本はおばあさんから来ていることは間違いないことです。2通りの可能性があるわけです。それから2番の染色体についていくと、 $2 \times 2 \times 2 \times 2 \times \dots$ と、2を23回かけることになります。それだけの組み合わせ調べても同じ人はいないことがありますし、70億人の人は約一亿万年かかった場合にひょっとすると同じ人ができてくるかも知れない、そういう非常に珍しいことになる。ただ、ほとんどと言つていいほど同じ人はないということになります。

そこで、この詩が好きなんですけれども、金子みすずさんの詩で『私と小鳥と鈴と』というのがありますね。「私が両手を広げてもお空はちっとも飛べないが、飛べる小鳥は私のように地べたを速く走れない。私が体を揺すつてもきれいな音はでないけど、あの鳴る鈴は私のようになたくさんの歌は知らないよ。鈴と小鳥とそれから私、みんな違つてみんなない。」みんな違っている、これがすごく重要なんだと思います。ですから、それぞれの方が違つた所を持つていて良い所を發揮していく、これが非常に重要なことだと私はいつも申し上げています。

○バイオビジネスの現状  
バイオビジネスであります、長浜バイオクラスター・ネットワークがあります。バイオビジネス創出研究会とか、長浜商工会・浅井商工会・びわ商工会・湖北町商工会こういった所の方々、それから滋賀バイオサイエンス推進機構、長浜サイエンスパーク立地企業の皆さへん、長浜バイオインキュベーションセンター、こういった所がみんな一緒になつて長浜におけるバイオビジネスを振興していく、そういうシステムができあがっています。長浜バイオクラスター・ネットワークは、バイオ関連のニーズとかシーズの発掘、県内外の大学研究機関との連携システムの構築、クラスター内企業や大学のシーズと地元企業とのマッチング、バイオビジネスの情報発信および情報交換ネットワーク、こんなことを事業内容としてやつております。例えば、進行中のものを申し上げますと、ビワマス長浜ブランドプロジェクトというのがございまして、ご存じのようにビワマスは長浜の非常に重要な資源であります。ただ天然ものは思つたようにどれないので、養殖化しようということになりました、醒ヶ井の試験場や滋賀県の生産試験場と協力しまして、今ようやく養殖がでています。ただ天然のものと食べ比べ



比べると何か物足りない、ただもう少し脂身があつた方がいいなという感じがします。何とかこれをビワマスの飼料を改良してもう少しひより脂ののりの良いものをつくれないかということをやっています。

それから今日みたいに暑い時は建物が大変熱くなります。バイオマスですけど砂おけを建物の屋上に敷き詰めてやつてそれで少し涼しくしようとすることですね。砂おけを使ってバイオマス文化プロジェクト、それからまあ原発事故以来ですね。我が国のエネルギー政策をどうしたらいいかとということは非常に重要な問題でござりますけれど、バイオマスエタノールをですね作るようななそういう試みも同時にやられているところです。

それから地場産業活性化プロジェクト。これはバイオ技術を活用した浜ちりめんの活性化プロジェクトでありまして「光る浜ちりめん」ですね。筑波の農水研究所とこちらとの協力で、すでに光る浜ちりめんはできているということです。私はこれをもう少しちりめんのような着物だけではなくさらに洋風のネクタイとかにうまくいかないかと思つてているんですが。

## ○バイオ研究の目指すもの

将来を考えますと、大学はシリーズを目指さなければいけないという使命をもっているのだろうと思います。これから健康というものを考えたときに、できるだけ病気にならないようになつても早く治療してできるだけ健康で長生きしてほしいと、そして幸せに人生を送つていただきたいと思うのは皆さん共通のことだと思します。そういうことを頭に入れますと、私はとともに医学部を出たということもあるためか、

何か有効な薬を創るということにバイオの方向が向くといいなと思つてゐるのです。私どもはそのシーザス（種）を見つける責任があるのです。そのシーザス（種）を見つける責任があるのです。長浜バイオ大学の太田先生といふ方が海綿のゲオジア・イグジグアが持つイグジグオリドという天然物質を同定されまして、これが昨年、名古屋の先生によつて日本最初の画期的な抗がん剤の開発につながる可能性があるというようなところまで行きました。この開発がもしうまくいけば、1つのシーザスが薬品になる可能性はあるということです。それからこれはまた別の研究室・水上研究室ですが、少し方法は違うのですが、酵母を使ひまして、酵母の生育をコントロールするような方法を使ひまして、こういうGEX1Aといった物質を同定しています。これがどうも、細胞のがん化を抑えるのではないかというようなところまで来ております。さらにこれは2日前（8月2日）の新聞ですが、病気で筋萎縮性側索硬化症ALSっていう病気があるんです。これは難病です。だんだんいろんな体の筋肉が弱つてきて、最後には呼吸を司つてゐる横隔膜の筋肉がやられるために、人工呼吸器をつなぎっぱなしにしないといけない、そういう状況になります。けれど、その患者さんの直接皮膚の細胞を採つてきてiPSとして培養すると、いろんな組織に分化させることが出来る。ですから、神経組織に分化させることも出来る。この病気は神経がやられる病気です。普通ですとちゃんと伸びるべき神経が伸び足りないといいますか、そういう具合になるんですね。だから、まさに患者さんが自身の神経をなぞつた形になるんです。そこにアナカルジン酸というものを入れると、神経が正常に伸びるっていうんですね。そういうことが発表されたんですね。ですから、再生医療の鍵になるのではないかと。アナカルジン酸というものを調べてみますと、こういう構造で、ちょっとと脂肪酸のような感じもあるんですが、これはヒストンというDNAに巻き付いてゐるタンパク質を更にアセチル化する。そういう風なものなんですね。それがどうも効くかもしれないということあります。これは、最初に申しましたけど、エビジエネティクスという範疇に入る仕事であります。エビジエネティクスと

○努力することによってスイッチをオンに

いうのはどういうことかとい  
いますと、クロマチンという遺  
伝子DNAを取り巻いている  
タンパク質に、何か外からくつ  
つけてやつて、そのことによつ  
て正常化させようという試み  
なんです。このエピジェネティ  
クスというのは非常に盛んに  
なつてきている分野です。それ  
から、これが最後になると思  
いますが、もう1つ、クリプタイト  
ドというのも、産業への応用に  
向けて非常に有望なものだと  
思います。どういうのかとい  
ますと、タンパク質というのは  
普通アミノ酸から出来ており  
ます。それが切れるんですね。  
切れたときに、普通はいらなくなつたから切れ  
てしまふんでしょうという考え方ですが、とこ  
ろが、どうもそれだけではなくて、ある場所で  
切れた場合、その切れたものが未知の生理活性  
を出す場合があるということがわかつてきました  
です。そうしますと、これはどこを切るかとい  
う問題なんですけども、今まで全く知らない、  
わかつてないような活性が、切れたもの同士が  
が集まることによって初めて出てくる、切れな  
い状態の時はそれが出てこないんです。切れて  
初めて出てくるんです。そういうおもしろい話  
なんです。そうしますと、従来、伝統的な日本  
食というのは、大腸がんをむしろ抑えるとか、  
お味噌汁がいいとか言われます。大豆がいいと  
か言いますよね。どうもひょっとすると、そ  
ういう伝統的な日本食の中に隠された機能があ  
つて、そのタンパク質が切れて、それががんを抑  
えている可能性があるんではないかと。だから、  
この研究を進めますと、機能性食品とか新たな  
薬剤を作ることになるんじゃないかと期待して  
いるところです。



○努力することによってスイッチをオンに

いうのはどういうことかとい  
いますと、クロマチンという遺  
伝子DNAを取り巻いている  
タンパク質に、何か外からくつ  
つけてやつて、そのことによつ  
て正常化させようという試み  
なんです。このエピジェネティ  
クスというのは非常に盛んに  
なつてきている分野です。それ  
から、これが最後になると思  
いますが、もう1つ、クリプタイト  
ドというのも、産業への応用に  
向けて非常に有望なものだと  
思います。どういうのかとい  
ますと、タンパク質というのは  
普通アミノ酸から出来ており  
ます。それが切れるんですね。  
切れたときに、普通はいらなくなつたから切れ  
てしまふんでしょうという考え方ですが、とこ  
ろが、どうもそれだけではなくて、ある場所で  
切れた場合、その切れたものが未知の生理活性  
を出す場合があるということがわかつてきました  
です。そうしますと、これはどこを切るかとい  
う問題なんですけども、今まで全く知らない、  
わかつてないような活性が、切れたもの同士が  
が集まることによって初めて出てくる、切れな  
い状態の時はそれが出てこないんです。切れて  
初めて出てくるんです。そういうおもしろい話  
なんです。そうしますと、従来、伝統的な日本  
食というのは、大腸がんをむしろ抑えるとか、  
お味噌汁がいいとか言われます。大豆がいいと  
か言いますよね。どうもひょっとすると、そ  
ういう伝統的な日本食の中に隠された機能があ  
つて、そのタンパク質が切れて、それががんを抑  
えている可能性があるんではないかと。だから、  
この研究を進めますと、機能性食品とか新たな  
薬剤を作ることになるんじゃないかと期待して  
いるところです。

ですが、ところがですね、遺伝子の発見その染色体の組み合わせが出来たとしても、そこから次の段階は、2万3千個ぐらいある遺伝子の発見が、スイッチがオンオフになるっていう、そういう段階があるんです。それでは決して決まらなくて、遺伝子の発見は環境によって変わってくる。要するにそれは努力によつても変わるはずだと。これは私の信念ですけども、そのメカニズムは何かというと、遺伝子のメチル化ということがありまして、例えばある遺伝子が非常にいい遺伝子が働くときに、この前にあるこういったDNAの塩基は、スイッチがオンになつていい、でいい遺伝子が働いてるんです。ところが、がんのところを見ますとこの青く塗つてありますね、これはメチル化という先ほどのエピジェネティクスの変化、環境の変化によつて、ここはこんな風に青くなつてると、このスイッチが切れてしまうんですね。いかにしてこのスイッチを戻してあげることによつてまた正常化するかということがあるわけです。ですから、いろんな能力が、例えば自分はもう少しこの能力を開発していく場合には、それなりに努力することによつてスイッチをオンにすることが出来るはずで、ある人の言葉を借りますと、人間は生きている間に使える能力の5%ぐらいしか使ってないといつて言うんですね。ですから、あと95%はどんどん努力によつて使えるはずだつて言うんですね。ただ、努力しないからいけないんで、まあそういうことです。それを具体的に言いますと、こういうことになるんです。ですから是非、これは学生さんにはよく言うんですが、でも具体的な証拠があるんです。だから、それを是非学んでくださいと、バイオの教育で学んでくださいというのが私の言いたいところであります。どうもご静聴ありがとうございました。

# スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)の 指定を受け2年目に入りました。

(平成24年度から平成28年度まで5年間)

## ■本校のSSHとは

本校のSSH事業における研究開発課題は、『国際的な視野に立つ科学者・技術者と科学技術の発展を支えコントロールする市民の育成を行い、その実現のための教育プログラムの研究開発』です。

全生徒（文系・理系とも）の科学的ならびに論理的な思考力を涵養することで、理系生徒には「国際的な視野に立つ科学者・技術者」としての資質を、文系生徒には「科学技術の発展を支えコントロールする市民」としての資質を育成します。

この事業は「高等学校における理科・数学に重点を置いたカリキュラムの開発、大学や研究機関等との効果的な連携方策についての研究を推進し、将来有為な科学技術系人材の育成」を目的としており、イノベーションの創造を推進する独立行政法人科学技術振興機構（略称JST）の支援を受け、実施する事業です。

## ■「3つの力」と「2つの態度」

### 〈3つの力〉

探究力…疑問を見つけ、課題を設定し、解決方法を考案して、試行錯誤しながら行動して乗り越える力。

表現力…コミュニケーションの基本となる力で、自分の意思や情報を的確に発信する力。

協働力…仲間と情報を共有し、議論し、役割を分担しながら、物事を進めていく力。

### 〈2つの態度〉

#### 主体的な態度

…自ら考え、自ら判断し、自ら行動しようとする態度のこと。

#### 科学的な態度

…客観的にとらえ、論理的に分析・説明・予測していくこととする態度のこと。

これらの育成を通して次のような役割が果たせると考えています。

①高校の枠を越えた授業・学習内容への挑戦。

②地道な努力（凝縮）と能力を花開（拡散）する時期を繰り返しながら、人は成長しますが、この凝縮と拡散の過程が部活動や学校行事だけでなく、学習活動でも明確に実感できる機会にすること。

③資源のない日本が求める国際競争力のある人材育成を、国際競争力の中でも重要な柱とされる科学技術の振興を通して貢献する。

## ■事業内容

### 1.『究理Ⅱ』（2年生） と『究理Ⅰ』（1年生）

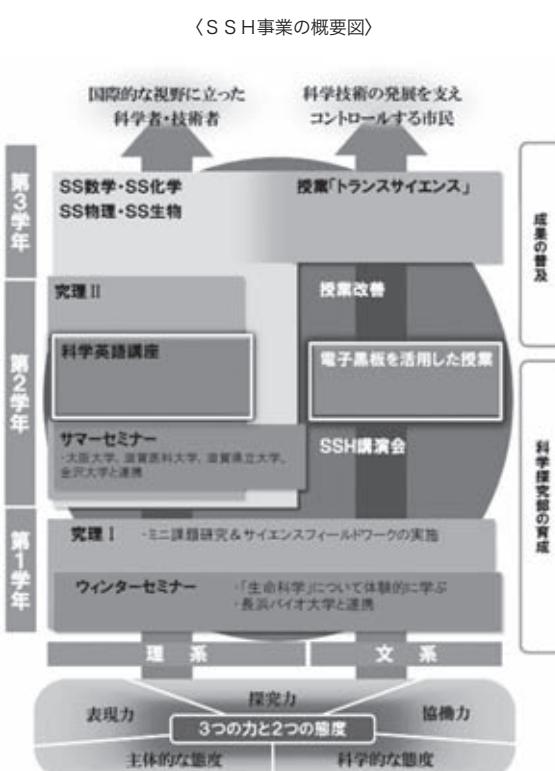
『究理Ⅱ』において、調べたい研究課題を決め、実験やデータの整理と考察、論文の作成、英語によるプレゼンテーションなどを行います。



↑〈昨年度の発表の様子〉



↑〈互いの発表を評価します〉



### 3. 地域への発信

地域の小中学生を対象に、サイエンスショーを行ったり、中学生向けの体験入学でも科学について触れられる機会を増やしています。地元に生息する絶滅危惧種の飼育研究を通じて、科学探求部の活性化と研究成果の地域への発信も視野に入れています。



↑〈サイエンスショーの様子〉

### 4. 電子黒板の活用

SSH事業では電子黒板のさらなる活用方法を研究します。例えば、『究理Ⅱ』（2年生）や『究理Ⅰ』（1年生）において生徒自身に活用し、利用する場を与えます。また、タブレットPCなどの利用で、生徒と教員の双方向から授業参加できる可能性も探ります。生徒のプレゼンテーション能力の育成もハーフ面からサポートできます。



## 平成二十五年度 職員人事異動

(敬称略)

十年勤続

横田 明子

退職 西嶋 博純(校長)  
北村 茂樹(副主幹)  
転出 大道敏喜雄(教頭として)  
大津商業高校へ

森 将之(社会)伊香高校へ  
杉田 義治(数学)長浜北星高校へ  
植村 尚矢(数学)野洲高校へ

中岡 優貴(保育)長浜高校へ  
北村 三千代(英語)長浜北高校へ  
武友 建史(校長)堅田高校より

日置 康代(英語)八幡商業高校より  
森田 忠男(数学)長浜北星高校より  
澤村 祥太(保育)湖南農業高校より

草野 渡邊航大(社会)新規採用  
丸野 修磁(社会)臨時講師  
宗大(副主幹)長浜北高校より

## 授業で勝負 ほんまもんの力を!

虎高18回非常勤講師 橋 香澄

平成7年母校の教壇に立たせていただきてより、19年の歳月が流れました。お蔭さまで本年も非常勤講師として勤めさせていただいています。この間には、第3棟の建設をはじめ80・90周年事業、耐震工事、中高一貫校の指定研究等々いろいろな事がありました。その中で、赴任した最初の頃に私が受けた最も強烈なインパクトについて記したいと思います。

それは、"虎高は日々の授業で勝負する"という全職員の一致した姿勢とそれに応える生徒の毎日の取り組む姿がありました。多くの校務

は2学期始業式校長式辞の一節ですが、解けない問題にもあきらめることなく長時間かけても独りで挑む事が肝要であるとの教えであつたと思います。私は、本校2年目より51回生の学年主任を仰せつかり、先輩諸先生から多くのアドバイスや手作りの貴重な資料をいただきました。本当に勉強させていただき、彼らの卒業で「ようやく私も虎高職員の仲間に入れてもらえた。」そんな思いがしたものでした。

さて、今日の状況は、先生も生徒も忙しくなり、授業時数の減少化、大学入試形態の変化、学習塾を利用する生徒の増加等々厳しくなつてきました。しかしながら、「虎高は日々の授業で勝負する。」という基本の姿勢は全校一丸となつて堅持していただきたいと願うものです。

ところで、虎高創立100周年は2020年です。このよき伝統と歴史を職員生徒が学ぶこ

母校に永年ご勤続をいただき、後輩の教育にご尽力されている先生方の労に対し、総会において会長より感謝状と記念品が贈呈されます。

十年勤続

横田 明子

の中で授業の教材研究を最優先にされていました。本校での3年間の授業こそが生徒にほんまの力をつける唯一の道であるという強い信念と、長年の経験から裏付けられた自信にみちた授業を目の当たりにした私は、言いようのない驚きと緊張感そして「自分にやつて行けるだろか?」という不安感に襲われたものです。

「脳みそから汗が吹き出るまで考えぬけ!」と

図書館を増改築して現在姉水会館に保管の記録資料を展示するコーナーを設け、100年の貴重な歩みを、在学中に生徒が目にふれることができます。大切な紙面をいただきながら私の勝手な思いを綴らせていただきました。姉水会の発展と会員諸氏のいよいよとも大切なことだと思います。そのために例えば、

御健勝を念じます。



67回生 山本有紀子  
「今やるべきことはなにか」

虎高での1年間をふりかえって、第2学年に懸ける心情を自分のことばを素材として表現した作。巧みな筆遣いにより多様な線を組み合わせ、文字の造形と構成が調和した余白の美しい秀作。

[橋 評]

## 65回生 大学・短大・専門学校等合格者数一覧表

		( )は過年度で外数		
【国公立大学】		大学 総合格数		
山形大	2	長浜バイオ大	3	
横浜国大	1	聖泉大	1	
富山大	2	びわこ学院大	6	
福井大	7	大谷大	1	
信州大	2 (1)	京都外大	2	
岐阜大	2	京都産業大	9 (1)	
静岡大	4	京都女子大	25	
名古屋大	1	京都橘大	25	
名古屋工大	5	京都薬大	8 (1)	
三重大	4	同志社大	20 (5)	
滋賀大	15	ノートルダム大	1	
京都大	2 (2)	花園大	3	
京都教育大	1	佛教大	14 (3)	
京都芸術大	1	立命館大	59 (1)	
大阪教育大	2	龍谷大	77 (2)	
神戸大	2 (1)	京都嵯峨芸大	2	
奈良女子大	1	追手門学院大	(1)	
和歌山大	5	大阪工大	4	
鳥取大	1	大阪歯大	1	
島根大	(1)	大阪樟蔭女子大	1	
岡山大	3	大阪薬大	2	
広島大	3 (1)	関西大	8	
鳴門教育大	1	関西外大	2	
香川大	1	近畿大	18	
愛媛大	1	摂南大	2 (2)	
静岡文化芸大	2	相愛大	1	
愛知県立芸大	1	桃山学院大	8	
滋賀県立大	7	関西福祉科学大	1	
京都市立芸大	(1)	藍野大	1	
大阪府立大	3	大阪保健医療大	1	
県立広島大	2	大阪行岡医療大	1	
高知県立大	1	関西学院大	20	
合計	89 (7)	神戸女学院大	1	
【私立4年制大学】		武庫川女子大	1	
東京歯大	1	関西赤福大	1	
上智大	(1)	岡山理大	1	
法政大	(1)	産業医大	(1)	
北里大	1	福岡大	1	
東海大	2	合計	410 (32)	
【短期大学】		短期大学 総合格数		
大垣女短	1	滋賀短	3	
池坊短	1	龍谷大短大部	3	
京都文教短	1	近畿大短大部	1	
神戸女短	1 (1)	合計	11 (1)	
【専門学校】		専門学校 総合格数		
大津赤十字看専	1	京都医療附看助	1	
滋賀立看護専	1	洛和会京都厚生専門	1	
滋賀医療技術専門学校	1	京都製菓技術専門学校	1	
大阪ゲームデザイナー学院	1	HAL名古屋専門	1	
京都伝統工芸大学	1	ヒューマン国際大学機構 大阪校	1	
合計	10	合計	10	
【就職】		事業所 総合格数		
(株)住文	1	合計	1	
【65回生(平成25年3月卒) 大学等合格者数・進学者数		合格者数 進学者数 過年度合格者数		
国公立大学	73	89	71	6
公立大学	16		14	1
私立大学	410		75	25
公立短期				
私立短期	11	4		
専門学校等	10	8		
就職・公務員	1	1		
その他		23		
合計	521		男子111 女子85	196 32



## 二 一 角 点

(上位成績のみ)

### ■平成24年度分 「秋季総体」

・卓球部	女子団体	ベスト8	近畿大会出場
	女子ダブルス	ベスト8	近畿大会出場
	アメリカンフットボール部	3位	

・陸上部	西村顕志	100M 200M	1位 1位
------	------	--------------	----------

・文化部・美術部	谷口美郷	近畿高校文化祭に出展	
・演劇部	谷口美郷	県最優秀賞	
・囲碁将棋部	男子新人戦	谷口美郷	近畿大会に出場
	女子新人戦	谷口美郷	優秀賞

### ■平成25年度分 「文化部」

・将棋滋賀県高校選手権	村上祥代	県優勝	全国高文祭開場
-------------	------	-----	---------

### ■平成25年度分 「春季総体」

・水泳部	西島功祐	100Mバタ	近畿大会出場
------	------	--------	--------

・陸上競技部	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位
・ソフトテニス部	男子団体	ベスト8	近畿大会出場
	女子ダブルス	ダブルス	藤森淳一・伊吹匠
・アメリカンフットボール部	男子ダブルス	ダブルス	藤森美優・秋野祥知

・アーチェリー部	中田翔	男子個人	近畿大会出場
	岸野彩花	女子個人	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	100Mバタ	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場
	岸野彩花	11位	近畿大会出場
	西島功祐	200Mバタ	近畿大会出場
	西村顕志	200M	近畿大会出場
	鍵弥綾香	200M	6位

・アーチェリー部	中田翔	5位	近畿大会出場



<tbl\_r cells="4" ix